富士フイルムグループ　調達方針

富士フイルムグループは、全ての調達取引において、国内外の関連法規を遵守し、環境や社会への影響を配慮した、オープン・フェア・クリアな取引を行います。また、お取引先を、より良い商品を作る為のパートナーと考え、相互信頼を築きつつ共存共栄を目指します。

1．オープン

- 国内外全てのお取引先に調達取引の機会を提供し、新規のお取引先からの調達も積極的に検討します。
- 継続的な取引を定期的に見直すことにより、購買取引を希望する新規参入企業の機会に配慮します。
- 発注する見込みのある場合のみ、見積もりの依頼をします。また入札あるいは競争見積もりなどを行った場合、購買取引先に決定しなかった企業などに対し、要望があれば、合理的かつ可能な範囲でその理由を明らかにします。

2．フェア

- お取引先に対して当社製品・サービスの販売を直接の目的とする購買取引は行いません。
- 購買取引を通して知り得たお取引先の情報は厳格に管理し、機密の保持に努めます。
- 第三者やお取引先の知的財産を尊重し、これらを侵害するような購買取引は行いません。
- 原則として複数の取引先からの見積もり合わせを行い、常に適正な競争の確保と公正な調達先選定を行います。

3．クリア

- 国内外の関連法規を遵守し、サプライチェーンに遡って環境、人権、労働安全衛生、企業倫理に十分配慮した、公正な取引に努めます。
- 品質、価格、納期、技術力、サービス、CSR への取り組み、事業継続性について、サプライチェーン全体に鑑み、総合的に選定された優良かつ信頼性の高いお取引先と調達取引を行います。
- 購買取引は、原則として文書による契約に基づいて行います。また継続的な取引は基本取引契約を締結し、それに基づいて行います。
- 見込みを含むお取引先と個人的な利害関係を持ちません。

調達におけるお取引先へのお願い

富士フイルムグループは、社会的責任や企業倫理の重要性を認識した事業活動を、自社のみならず、お取引先にもご理解いただき、共に発展していくことを目指しています。富士フイルムグループ調達方針で示した「3.品質、価格、納期、技術力、CSR への取組み、事業継続性などの視点から総合的に選定された、優良かつ信頼性の高いお取引先」とは、「富士フイルムグループ　企業行動憲章　行動規範」に沿った活動をされているお取引先です。
以下に当社の企業行動憲章と行動規範を示します。
お取引先の皆様には、ぜひ自社の従業員や協力事業者、並びに事業推進上関連するステークホルダーに対して当社の企業行動憲章と行動規範の内容を周知し、実践していただきますようお願いいたします。

富士フイルムグループ　企業行動憲章　https://holdings.fujifilm.com/ja/about/philosophy/conduct
富士フイルムグループ　行動規範　https://holdings.fujifilm.com/ja/about/philosophy/law